

# 夢に向かって

学校教育目標（菊鹿小中学校）「ふるさとを愛し、夢の実現に向けて挑戦し続ける児童・生徒の育成」  
菊鹿小スローガン ~ 関わり合い 認め合い 菊鹿愛 ~ 文責 校長 内古閑 見至

## 楽しく学びになった現地・体験学習

7月は、学年ごとにいろんな所に出かけ、実施した学習活動が多く行われました。4年生以上の学習の様子を紹介します。

### 【5年生】水俣に学ぶ肥後っ子教室

7月8日(火)に水俣に学ぶ肥後っ子教室に行きました。語り部講話では、水俣病患者家族である川本愛一郎さんからお話を聞きました。差別の現実に驚きを隠せなかつた子ども達の姿がありました。患者さんや家族を守るため、勇気をもつてチッソ会社と闘い続けてこられた川本さんのお父さんなどを知り、多くの子ども達が「川本さんのお父さんのように、正しいことを正しいと言える勇気をもちたい。」「弱い立場の人を救える人になりたい。」という感想をもちました。

環境学習では、地球温暖化について学びました。温暖化の原因は私たちの生活。少しでも環境に優しい取組ができるように、自分にできることを考えました。お話をしていただいた環境指導員の吉海先生から、話の聞き方と質問したときの反応が素晴らしいとお褒めの言葉を頂き、子ども達も嬉しそうでした。



### 【6年生】清浦奎吾記念館見学

7月9日(水)、6年生は鹿本町にある清浦奎吾記念館を訪れました。最初に、清浦奎吾さんの幼少時代の様子、日田の咸宜園で学ぶようになり6年間努力を続け先生の代わりを務めるまでになられたこと、熊本で初めての内閣総理大臣となられたこと等を紹介するビデオを視聴しました。その後、中嶋憲正館長から、清浦さんは勤勉家で大きな夢を持ち努力を重ね目標を達成されたこと、太平洋戦争が始まる直前まで戦争を反対し平和の大切さを最後まで訴えられたことなどを熱く語っていただきました。



その後、子ども達は資料館を見学しながら、中嶋館長にたくさん質問をしていました。中嶋館長は「こんなに質問をしてくれたのは、初めてです。さすが菊鹿小学校。」とおっしゃっていました。山鹿の先人に刺激を受け、夢を持ち努力することの大切さ、四恩（親、先輩、友、時世の恩）の大ささ等をしっかりと学ぶことができた貴重な機会となりました。

## 【4年生】保育園との交流

7月9日(水)に、つぼみ保育園、城北アソカ保育園、栗の実保育園の3園の園児さんとの交流会が行われました。4年生の子どもたちは、この日をとても楽しみにしていました。年長児さんを中心にどのように交流しようかと、交流遊びの検討に始まり、計画、準備、リハーサルなど、これまでしっかりと準備をしてきました。交流会本番では、緊張しながらの交流会スタート。3園ともにとても楽しかったとの感想をもらえたようです。



# 菊鹿中学校区保小中連携協議会

7月2日(水)本校にて、令和7年度菊鹿中学校区保小中連携協議会全体会・部会及び第2回菊鹿小・中学校運営協議会を開催しました。参加者は、菊鹿中学校区の保育園及び小・中学校職員、菊鹿小・中学校運営協議会議員（PTAの代表を含む）の皆さんでした。目的は、菊鹿町で最長15年間の保育、教育を受ける子ども達がすくすくと成長していくよう、「を目指す子どもの具体的な姿」を共有し、子どもの現状・実態から共通する課題を見いだし、課題解決を図ることでより良い保育、教育を実践していくことです。本年度は、まず、菊鹿小3年1組、4年1組の授業を見ていただき、その後、本協議会に組織されている3つの部会ごとに意見交換し、課題解決を図るための菊鹿中学校区共通実践を決定しました。2学期から、各園、各学校でしっかりと取り組んでいきます。

以下が、本年度確認した菊鹿中学校区共通実践事項です。

知の部会	<ul style="list-style-type: none"><li>◆語彙を獲得する。 →読み聞かせや読むこと、書く時間を確保する。(意図的に増やす。)</li><li>◆返事、反応ができる。 →考えてその場にあった返事や反応ができるようにする。</li><li>◆表現力を伸ばす。 →きちんと説明をさせる。</li><li>→具体物を使って考える、説明したり表現したりする機会を保障する。</li></ul>
愛の部会	<p><b>【保育園】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆保育士が誰にでもあいさつする姿を園児に見せる。</li><li>◆「あいさつができた」ことを保護者に伝える。褒める。</li></ul> <p><b>【小学校】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆クラス単位ではなく、個人にあいさつの表彰をする。</li><li>◆帰りの会でキラリさん（活躍等で輝いていた人）を発表する。</li><li>◆チャレンジランド（児童全員が参加できる委員会主催のクイズ大会やボーリング大会など遊びを中心とした活動）や異学年での取組を増やす。</li></ul> <p><b>【中学校】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆自然とあいさつできるような活動。 →人権標語を掲示する。(掲示をきっかけにお互いに話せるようにする。)</li><li>→たてわり班活動。(班の人数を減らす。3、4人くらい)</li><li>→文化祭(全員ができる取組、フォトコンテストなど)</li></ul>
力の部会	<p><b>【健康面】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆けんこうラッキー7を保小中で継続して行う。 (基本的生活習慣の確立が鍵。)</li></ul> <p><b>【体力面】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>◆体力向上のねらいと方法について子ども・保護者の理解を深める。</li><li>※心身の健康な人間育成のために力を入れる。おろそかにしない。</li></ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"><p>けんこうラッキー7の内容</p><ul style="list-style-type: none"><li>・早寝早起き</li><li>・朝ごはん</li><li>・手洗い</li><li>・ハンカチ、ティッシュ</li><li>・換気</li><li>・運動</li><li>・メディアコントロール</li></ul></div>

